

羽越本線 新発田～村上間のあゆみ



提供 葛籠山 齋藤 清一 氏

羽越本線 新発田～村上間開通百年の沿革

年代	羽越本線 主な出来事	社会の主な出来事
一八九八(明治三二年)	北越鉄道は新津～軍都新発田を結ぶ路線建設を決定	
一九〇六(明治三九年)	帝国議会において新発田～秋田に至る鉄道を予定線決定	
一九一〇(明治四三年)	鉄道国有法により、北越鉄道から継承した政府は新津～新発田間を着工	
一九一二(大正元年)	信越線新津～新発田間開通	
一九一四(大正三年)	村上線新発田～中条間開通	第1次世界大戦勃発
〃	村上線中条～村上間開通 これて新発田～村上間全通	
一九二四(大正一三年)	羽越南線村上～鼠ヶ関間開通、これにより新津～秋田間全通、羽越本線と呼称	
一九五二(昭和二七年)	平林仮停留所を駅に昇格し運輸営業を開始	東京国際空港(羽田)業務開始
一九六二(昭和三七七)	加治川仮乗降場を廃止	東京都世界初一千万人都市
一九六三(昭和三八年)	坂町駅新駅舎落成	38豪雪
一九六四(昭和三九年)	村上駅新駅舎竣工	新潟地震発生、東京オリンピック
一九六五(昭和四〇年)	羽越本線複線化工事始まる	国道7号神林地区内改良舗装竣工
一九六六(昭和四一年)	中条～新川信号場間複線使用開始	「敬老の日」・「体育の日」制定
一九六七(昭和四二年)	加治～金塚間複線使用開始	羽越水害発生
一九六八(昭和四三年)	新発田～加治間複線使用開始	郵便番号制度実施、小笠原諸島返還
一九七〇(昭和四五年)	羽越本線・白新線の電化起工式を村上市において挙行	大阪万博
一九七二(昭和四七年)	黒川村の胎内平で開催された植樹祭のために御召列車を運転	
〃	平木田～坂町間複線使用開始	沖縄返還、札幌オリンピック
〃	坂町～新津間においてD51三重連によるお別れ列車運転	
〃	羽越本線・白新線の電化、CTC開業	
〃	新発田駅新駅舎営業開始	
一九八〇(昭和五五年)	岩船町駅新駅舎使用開始	校内暴力・いじめが社会問題化
二〇一四(平成二六年)	新発田～村上間開通百周年を迎える	消費税8%スタート

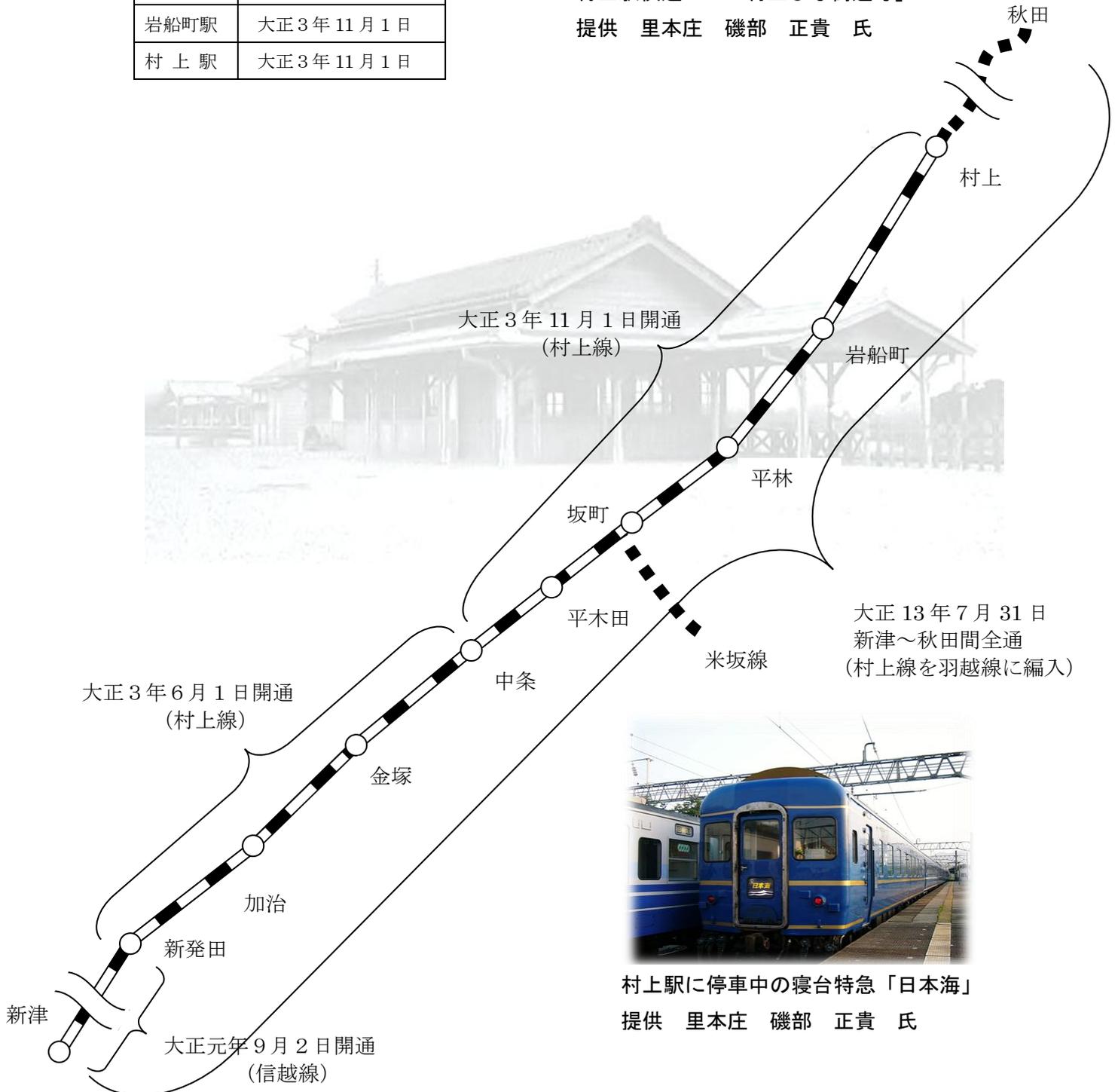
羽越本線新発田～村上間のあゆみ

駅名	開業年月日
新発田駅	大正元年9月2日
加治駅	大正3年6月1日
金塚駅	大正3年6月1日
中条駅	大正3年6月1日
平木田駅	大正3年11月1日
坂町駅	大正3年11月1日
平林駅	昭和27年5月15日
岩船町駅	大正3年11月1日
村上駅	大正3年11月1日



村上駅快速「SL村上ひな街道号」

提供 里本庄 磯部 正貴 氏



村上駅に停車中の寝台特急「日本海」

提供 里本庄 磯部 正貴 氏